

Go Beyond～今の自分を超えてゆけ！～

# 校長漫筆記

令和8年4月14日  
姫路市立高校  
校長通信 第1号  
文責 平山智樹

## 感動の歌声が響いた『第1期生 校歌合唱コンクール』

盛大に執り行われた「姫路市立高校 開校・入学式」から1週間が過ぎようとしています。第1期生たちは、姫路高校の先輩方との対面式や、学校生活の指針を学ぶオリエンテーションを経て、一歩ずつ新しい日常へと歩みを進めています。



入学3日目となる4月10日、クラス単位での「校歌合唱コンクール」をパルナソスホールで行いました。ホール内には「空と海と山がひとつにとけ合い 希望の学び舎が生まれた……」と、新しい校歌の調べが厳かに、そして力強く響き渡りました。

校歌を全員で声を合わせて歌うという行為は、集団への「帰属意識」を育む最も確かな一歩となります。同じメロディと歌詞を共有することで、「私たちはこの学校を創っていく仲間なのだ」という強い連帯感が芽生えます。

1期生一人ひとりが歌詞をかみしめ、練習の段階から心を合わせて歌い上げる姿には、新しい道を切り拓いていく「開拓者」としての、キラキラとした意気込みと誇りがあふれていました。この一体感こそが、まさに本校の掲げる「Go Beyond」へと繋がる欠かせない礎であると、改めて確信させてくれるような、とても素敵なひと時となりました。

広辞苑によると「漫筆」とは、「思いつくままに、あれこれと書き綴ること」となっております。この校長通信を通して、私が日頃感じたり思ったりしたことを綴ってみたいと思っています。3校の発展的統合校として、新しく創設された姫路市立高校の魅力や状況を広く発信していきます。